



第25回

東京大学医学教育セミナー

「医学教育の国際的質保証」

日本で2001年に導入された医学教育モデル・コア・カリキュラムの意義のひとつは社会に対する教育の質保証であった。カリキュラムは教育の一部であるが、運営組織・環境・人材を含む教育全体の質保証のために機関認証評価制度がある。患者や医師が国家間を移動する時代となり、他国の医師が診療に携わる際に、個々の医師の能力評価だけでなく、医師の受けた教育の質が担保されることも必要となってきた。世界医学教育連盟は医育機関の国際的教育質保証基準として2003年に基本(卒前)・卒後・生涯教育のグローバルスタンダードを提案し、本年から「医師の役割」の国際基準の策定作業に入った。本セミナーでは世界医学教育連盟活動に基づく医学教育の国際的質保証の動向について述べる。



講演者

吉岡 俊正

東京女子医科大学副理事長
同医学部医学教育学教授

2010年7月13日(火) 18:00～19:30

東京大学医学部図書館3F 333会議室

問い合わせ先

東京大学医学教育国際協力研究センター

担当: 錦織・岩田

TEL: 03-5841-3583

E-mail: ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp

URL: www.ircme.u-tokyo.ac.jp

※参加費無料・事前申込み不要